

## 平成 25 年度 環境カウンセラー研修 アンケート集計

参加者 56 名中アンケート回答者 55 名

### 都道府県別参加人数

都道府県	市民部門	事業者部門	両方	計
福岡県	3 名	16 名	2 名	21 名
佐賀県		1 名		1 名
長崎県		1 名		1 名
大分県	2 名	4 名		6 名
宮崎県		2 名		2 名
熊本県	4 名	12 名	1 名	17 名
鹿児島県	1 名	3 名		4 名
沖縄県		1 名		1 名
その他	1 名	2 名		3 名
計	11 名	42 名	3 名	56 名

(参加者名簿より)

### 登録年度別参加人数

登録年度	市民部門	事業者部門	計	登録年度	市民部門	事業者部門	計
1996 年度	0 名	3 名	3 名	2005 年度	3 名	2 名	5 名
1997 年度	2 名	0 名	2 名	2006 年度	0 名	2 名	2 名
1998 年度	0 名	1 名	1 名	2007 年度	1 名	6 名	7 名
1999 年度	2 名	0 名	2 名	2008 年度	0 名	3 名	3 名
2000 年度	1 名	2 名	3 名	2009 年度	1 名	2 名	3 名
2001 年度	1 名	5 名	6 名	2010 年度	2 名	5 名	7 名
2002 年度	1 名	3 名	4 名	2011 年度	0 名	0 名	0 名
2003 年度	0 名	4 名	4 名	2012 年度	2 名	2 名	4 名
2004 年度	0 名	3 名	3 名				

(参加者名簿より)

問 1 来場交通機関		問 2 受講回数		問 3 受講目的	
1 .公共交通機関	37 名	1 .初回	8 名	1 .カウンセリングのスキルアップ	24 名
2 .自家用車	14 名	2 .2~5 回	32 名	2 .最新情報を入手するため	22 名
3 .その他	4 名	3 .6 回以上	15 名	3 .環境カウンセラー相互の情報交換を行う為	8 名
				4 .登録更新要件を満たすため	8 名
				5 .その他	0 名
				6 .無回答	1 名

問 3 複数回答あり

問4 内容 よかった : 1 普通 : 2 工夫の余地がある : 3 講師 適していた : 1 普通 : 2 適していなかった : 3 時間 より短く : 1 適度 : 2 より長く : 3										
講義名		内容			講師			時間		
		1	2	3	1	2	3	1	2	3
基調講演 「環境カウンセラー活動に求められるESD の概念		46	6		46	5		16	35	
分科会別研修	(第1分科会)	10			9	1		5	5	
	(第2分科会)	8	3		9	2		2	8	1
	(第3分科会)	12	1		13			4	7	2
	(第4分科会)	13	1		13			2	11	
	(分科会の記載なし)	3			2	1		1	2	
グループディスカッション	(第1分科会)	6	2		5	3		5	3	
	(第2分科会)	4	5		4	3		1	8	
	(第3分科会)	8	5		9	3		2	6	5
	(第4分科会)	11	2		12			2	9	2
	(分科会の記載なし)	2	1		2	1		1	1	1

#### 問4 感想

##### 基調講演「環境カウンセラー活動に求められるESDの概念」

- ・環境カウンセラーの役割にも触れられ有意義であった。
- ・ESDの視点に立って重視する能力・態度のところにもっと時間を割いて、具体的事例の紹介をしていただき良かった。+ESDプロジェクトHPで勉強してみます。
- ・ESDの概念がよく理解できた。
- ・(狭義の)環境教育から(広義の)環境教育へ
- ・ESDの基礎について認識を新たにすると共に、環境カウンセラーとしての取り組みの方向を適確に指摘され、今後に活かしてゆく。
- ・環境教育を行うだけでなく、持続させていくことの大切さがわかった。ヒントになりました。

- ・次世代の事を考えると、E S Dの重要さが認識できた。
- ・基本的なことから説明があり、よく理解できた。
- ・E S Dの事を全く知りませんでしたので、大変勉強になりました。
- ・環境カウンセラーとしての活動を振り返り、再度見直すことができた。また、今後の活動について留意すべき点についても整理できる材料が得られて良かった。
- ・E S Dの内容が確認でき、教育の重要性が伝わってきた。
- ・E S D活動における要件等（人間性）が明確となって良かった。
- ・環境カウンセラーとE S Dとのつながりについて説明され良かった。
- ・環境カウンセラーとファシリテーターの役割の相違
- ・カウンセリング能力とE S Dについて改めて再認識しました。
- ・E S Dの定義がより詳しく理解できた。
- ・E S Dについて、これまで関心がなかったが、ある程度理解できた。
- ・E S Dのチェックシートをやってみます。
- ・E S Dの言葉、今後の流れのようなものがわかった。
- ・基本的なことがよくまとめてあったので、参考になった。
- ・新しい知見を得た。
- ・伝えにくい内容であることから、勉強になりました。講師の方も大変でしょう。
- ・非常に勉強になりました。
- ・環境カウンセラーとE S Dの関連性が良い。
- ・E S Dについて意義が深いものだとして理解できた、但しP30の「求められる能力」については、理解するが備えている人は少ない。
- ・ESDという言葉は、初めてきいたが、単に環境教育の枠にとどまらず、社会の構築という言葉だと意味が良く分かった。
- ・ESDの考え方がより詳細に理解できた気がします。
- ・わかりやすくとても参考になりました。
- ・基本的な概念は大切ですが、地道であるそかになりがちです。しかし、ていねいにわかりやすくレクして頂いて良かった。

## 分科会別研修

### 第1分科会

- ・非常に勉強になりました。
  - ・熱意を感じられる。
  - ・重富海岸の地域資産に変えていったPDCAが素晴らしかった。干潟をもっと利用し、町材の経済的発展も必要では。
- 浜本さんの活動を聞いて、大変感動した。プラス思考について、本当に参考になった。「人」と「しくみ作り」の大切さを実感した。

### 第2分科会

- ・具体的な講演でわかりやすかった。
- ・「生物多様性」を一般的に議論するのは、困難な感がある。

- ・身近な事例であった。
- ・ESDよりは、語り易い内容ですが、皆さんの話に、ヒントをいただきました。
- ・体験談がよくわかった。

### 第3分科会

- ・再生可能エネルギーの経済的側面と今後の可能性、課題といった未知の知見を得ることができた。
- ・カウンセラーの活動の中で皆さんの悩みが浮き出され、また、夢をかたられて有意義な時間であった。
- ・経済省・環境省と他の横のつながりが無く、自治体においても同様である為ネックとなっている分がある。
- ・再生可能エネルギーの考え方について、もう少し講師の話を知りたかった。
- ・再生可能エネルギーと省エネルギーのポテンシャルの動向
- ・蓄電システムの連携、整合性
- ・西先生の幅広い見解は、大変深い学びとなりました。
- ・西先生の講義は、とてもわかりやすかった。

### 第4分科会

- ・大変ためになった。
- ・ゴミゼロを目指す行政の積極的な姿勢がうかがえた。
- ・廃棄物の分別・リサイクル等、とても勉強になりました、リサイクル率100%は、話を聞けば出来るのではないかと思います。
- ・先進的な取り組みが聞いて良かった。
- ・活発な討議に先立ち個別質問が多かった。講師の説明が適切で課題の多い内容がよくまとめられていた。
- ・官民そして市民が一体となって一つの方向に向かって動いていることが伝わりました。多くの気づきがあり、今後の糧とさせていただきます。
- ・大木町の住民と一体化した仕組み作り、住民教育の重要性を強く感じた。
- ・行政からの話で、興味深く聞いた。大変参考になった。
- ・大変参考になった。高い目標をもって課題を解決するための継続的な活動に頭が下がった。情熱とパワーが素晴らしい！
- ・大変すばらしい仕組み。国全体が参考にすべき。
- ・ESD 資源循環で活発な話しとなり、講演も有意義でした。

## グループディスカッション

### 第1分科会

- ・とてもいろいろな意見が聞いて良かった。
- ・全員発言をファシリテーターがすすめたのが良かった。
- ・環境とは「生き方」という言葉は心に残った。環境カウンセラーとして、人づくり、しかけ作り、仕組み作りを考え取り組んで行きたい「心がまえ」『負の連鎖』から『正の連鎖へ』

## 第2分科会

- ・生物多様性のとらえ方に個人差が大きかった。
- ・教育関連の方々の対応が理解できた。
- ・話し合いのテーマ方向性のしぼり方 時間が限られているので大事に
- ・楽しく有意義であった。
- ・盛りあがったように思いました。名刺交換もできて良かったと思います。
- ・言葉、内容を伝える方法？フィードバックがあれば教えやすい等、教え方をたくさん学びました。
- ・いろいろな実践事例が聞けて、大変参考になりました。ありがとうございました。

## 第3分科会

- ・色々な方々の視点、考えを聞くことができ有意義であった。
- ・若干時間が短く十分できなかった。
- ・今後日本、世界規模の環境活動は、縦割り行政の改革が必要と考える
- ・各参加者の専門的意見が多く出て、良いディスカッションでした。こんごはこのようなディスカッションの時間をもう少し長くしてもらえたら
- ・少し時間が短かったような感じを受けました。
- ・他のカウンセラーの方が実施している活動も知ることができました。
- ・まとまりがなかった、なかなか ESD の視点にならず（大きくは ESD なのだが）技術的な話になりがちであった。
- ・もっとテーマを絞って、1つのテーマで議論しても良かったのではないかな？

## 第4分科会

- ・異なった職種の方々の意見は、自分と違った視点があって有意義だった。
- ・ファシリテーターの巧みな進行で有意義な意見がだされた。ただ時間が少し短じかすぎた。
- ・他の取り組みが聞けて良かった。
- ・ESD として、事業者が見学会（特に小学校高学年、中学校）に力点をおき、意識改革に資することが重要。
- ・日頃話すことがない分野の方々の考えを聞くことができ、相互理解とコミュニケーションの大切さを基にして環境教育を行っていこうと思いました。
- ・メンバー各々の取り組み、意見を聞くことができ参考になることが多かった。
- ・人数が少し多いように思いました。
- ・参考になりました。
- ・是非、大木町を見学させていただきたい。
- ・色々な方々の話や意見を聞くことができ、また、ESD の大切さが十分にわかりました。

## 問5 今後、環境カウンセラーとしての活動の上で「ESD」の概念は参考になりましたか

- ・見直すことができ参考になりました。
- ・とても参考になりました。ありがとうございます。（他1名）
- ・非常に参考になりました。

- ・大変参考になった。(他5名)
- ・非常に参考になった。「ESD」の意味が分かった。ESD・・・言葉がわからない 意味がわからない。ESDを今後展開していく上で、みんながわかるような言葉を使う。または、意味を伝えていく工夫が必要。
- ・参考になった。(他8名)
- ・とてもよく理解できた。従来の環境教育の概念を見直すべきと感じた。
- ・良かった。
- ・ESDの定義があまり明確でなく、どのように活動につながっていくか不明である。
- ・少し参考になった。
- ・まだ大きくとらえていて、ぼやけていたことがなんとなくわかった気がします。まだまだです。勉強します。
- ・定義についてはわかるが、どういう場でどう展開するのが難しい。
- ・具体的に理解できたので良かった。
- ・むつかしい質問です。なにか無理があるように思います。
- ・今までやってきたところですが、再確認いたしました。
- ・環境カウンセラーとしての活動は、ほとんど実施していないが、環境教育の重要性は理解できた。
- ・基礎であり、目標と思った。
- ・参考になったが、まだ自分の事としてとらえられない。
- ・とても参考になった、ESDの概念そのものも理解できた。
- ・概念は知っていたが、深められた。
- ・とても参考になり、有用性を感じました。
- ・大学卒業後、環境エンジニアとして特化してまいりましたので、総合的な視点から、今はアプローチしています。
- ・大変参考となった。今後も「ESD」についても課題としてください。
- ・初めてESDの理解が出来ました。
- ・ESDの進め方及び皆の意見を聞く大切さ
- ・ESDを環境カウンセラーの活動に用いることは今までなかったので参考になった。
- ・「ESD」自身まったく知りませんでした。その大切さが十分にわかりました。
- ・参考になり、良い研修テーマ内容でした。
- ・今までは、単に環境教育と認識していたが、社会面、経済面を含めた広い範囲で捉える飛鳥があると感じた。意識を変え、行動を変革することが重要である。
- ・非常に参考になりました。教育が何よりも一番大事であり、そして、教育は現場主義の上に成り立つと思いました。人にビジョンを伝え、常に持続させていくには、一方からの働きかけでなく、双方からの働きかけが必要であると感じました。
- ・ESDが改めて重要視され、今後環境教育をはじめ、取組分野における環境カウンセラーの果たすべき役割が明確になってきた感がある。
- ・(狭義の)環境教育から(広義の)環境教育に視野を広げる必要があると考えた。
- ・とても参考になりました。持続させる仕組み作りを今後考えていきたいと思います。
- ・グループディスカッションを通じて、具体的なものとして理解できた。

・四つのタイトルとも、今後継続発展させることが必要と思った。そのために何ができるかを考えてみたい。

問6 次回研修に参加したいですか	
1.是非参加したい	26名
2.できれば参加したい	27名
3.参加するかは、その時にならないと判らない	1名
4.参加したくない	
5.無回答	1名

### 問7 今後どのような研修を期待しますか

#### 希望するテーマ（基調講演、分科会）

- ・再生可能エネルギー導入事例紹介（全国レベルで実績のある団体、個人レベル）
- ・温暖化問題
- ・エネルギー問題や原発
- ・産官民学の連携（ESDの今後の展開について）
- ・九州での環境問題に絞ってはどうか。
- ・エコハウス
- ・企業で行うならESD対応教育、行動について
- ・行政・地域住民・事業者の連携
- ・環境事故
- ・温暖化対策
- ・環境カウンセラーとして企業内で活動していく方法
- 「市民、一般家庭に入り込んでいく実践について」(どうもアカデミックになる傾向がある)
- ・IPCC5 t h
- ・教育現場に入り組むコツ、ポイントなど
- ・ p m2.5
- ・企業の具体的な環境保全活動
- ・廃棄物について
- ・再生エネルギーと原発について、再度特化してほしい。
- ・環境教育をどのように活用していくかを勉強したい。
- ・地球温暖化と気候変動
- ・ESDを広げるための良い事例、検討を要する事例など具体的な講演

### 希望する時期（平日・休日の別、開催月等）

希望曜日	希望者数
いつでも可（特になし）	8名
平日	9名
金・土（週末）	1名
土曜日	1名
休日、土日	4名
休日	3名

希望開催時期	希望者数	希望開催時期	希望者数
6月～8月	1名	10月～11月	1名
7月～8月	1名	11月末	2名
7月	1名	2月	2名
初夏	1名	寒くない時期	1名
10月	2名		

### 希望する開催場所等

開催地	希望者数	開催地	希望者数
福岡	14名	鹿児島	1名
熊本	9名	沖縄	1名
宮崎	1名		

各県単位でお願いしたい

熊本会場は JR 駅に近く大変良かった。（他4名）

今回のように駅に近い場所だと助かります。

### その他運営上の要望

- ・分科会形式はこれで良かったと思う。
- ・たとえば市民活動の発表会等との組み合わせでも構わない。
- ・環境カウンセラーの交流の時間を設けてほしい。
- ・宿泊研修も企画してほしい。
- ・小グループでの討論は非常に良い

### 問8 その他

- ・今回初めて参加させていただき勉強になりました。
- ・初めての参加であったが、いろんな意見を聞くことができ参考になった。今後に活かしたい。
- ・時間が限られていることが気の毒です。
- ・参加者が少ないので、義務性に戻すべきではないでしょうか。
- ・グループディスカッションでの参加者との情報交換できる場面、惜しくはその様な情報を一覧化（Eメールと得意とする活動等）

- ・再生可能エネルギー分野を ESD の側面から考えることは、こんごのカウンセラー活動においてとても勉強になりました。
- ・基調講演、分科会での研修ともに素晴らしい先生で、内容もとても勉強になる内容でした。
- ・内容も本当に良かった。
- ・準備や運営をしていただいたスタッフの方々にも感謝申し上げます。
- ・他の分科会も参加してみたいと思うような良い資料でした。ありがとうございました。
- ・一流の環境カウンセラーをマイナーからメジャーにするための育成プログラムと予算的な裏付けを確立していただきたい。
- ・分科会のテーマ（講師）など、申し込み前からわかると参加しやすいともいます。
- ・初めて参加しました。刺激のある会でした。これからの参考になる話がたくさん聞けました。
- ・耳が遠くなっている、声が小さい人のは聞きづらかった。
- ・長年の苦労話やヒントになる話が聞けて良かったです。
- ・市民部門の参加が少なかった。
- ・まだ、十分な活動ができていないため、活動を基に参加することで、より活かせるものになると感じました。
- ・タイムスケジュールを読み間違え、参加者に迷惑をおかけしました。
- ・関係者の方々、色々な準備と適切な運営ありがとうございました。
- ・4つの分科会の考えは、非常によく検討されたものと思いました。
- ・できれば4つの分科会は良いのですが、ディスカッションは、さらに2グループ（10名以下）程度で作った方がより、議論がやりやすいのではないかと考えます。ご苦労さまでした。
- ・研修会を受けるにあたり、再生可能エネルギーを勉強しておきたいと思い、熊本地方環境事務所をお尋ねしました。
- ・再生可能エネルギーの資料がありませんでした、資源エネルギー庁とのつながりが無いことに気づきました。垣根を低くしていただきたいと思いました。
- ・環境カウンセラー、ファシリテーター、ESD の役割の違いについて確認できました。
- ・沖縄でも「NPO 法人沖縄県環境カウンセラー協会」が25年3月に設立されました、現在、県からの委託事業で、環境カウンセラーの育成を行っています。本県でも更新研修が受けられるようにしてほしいと思います。
- ・ESD という言葉は、今回は初めてだったが、広い観点でなかなかまとまりにくかった。
- ・大木町の資源循環は、特に生ごみの回収の取組について話がありました。今後は、プラスチックの高度な分別がひつようだとのこと、私も以前から、行政が早く取り組んでもらいたいと思っていました。ただ、食べ物が付着したプラスチックや複合材料で構成された、プラスチックは、どうするのかな？と疑問も生じました。早期の取り組みをしたいものです。
- ・今後も良い事例を聞かせてほしい。
- ・つとめて、毎年研修に参加することにしている。参加することによるメリットが多く、情報収集に心掛けている。